

第6次総合計画(案)の意見募集中!!

パブリックコメントを実施しております。

総合計画とは？

豊浦町の産業、医療福祉、環境などといったすべての計画の基本となるものであり、私たちの住む「豊浦町」をどのようなまちにするのか、豊浦町のまちづくりを進めていくための「道しるべ」となるものです。

パブリックコメントとは？

政策や制度等を決定する際に、その案の趣旨や内容等を広く公表し、町民の皆さんの意見を聞いて、その意見を考慮し、政策等の策定をするとともに提出された意見の概要やそれに対する町の考え方を公表する一連の仕組みのことです。

1. 公表場所：豊浦町 HP で公表のほか、公共施設（中央公民館、総合保健福祉施設「やまびこ」、地域交流センター「とわにー」、大岸いきいきセンター、礼文華生活館、役場地方創生推進室）でファイル冊子にて公表しています。

<http://www.town.toyoura.hokkaido.jp/hotnews/detail/00003245.html>

2. 提出方法：第6次総合計画（案）をお読みいただき、提出してください。なお、提出様式は任意としますが、提出に当たっては住所・氏名を明記の上、郵便、FAX、電子メール、持参のいずれかの方法でご提出ください。

3. 募集期限：12月29日（金）

4. 募集結果：豊浦町 HP にて、ご意見の概要およびご意見に対する考え方を発表します。

<提出先・お問い合わせ先>

〒049-5492 豊浦町字船見町10番地
地方創生推進室 地方創生推進係

電話：83-1422(直通) FAX：83-2938

Mail：sousei@town.hokkaido-toyoura.lg.jp

地域医療介護情報ネットワークシステム

西胆振地域では、住民の皆さんの医療・保健情報を共有することで、より安全で質の高い医療・介護・健康サービスを提供できるようにと、地域医療介護情報ネットワークシステム「スワンネット」を平成30年1月から稼働することになりました。

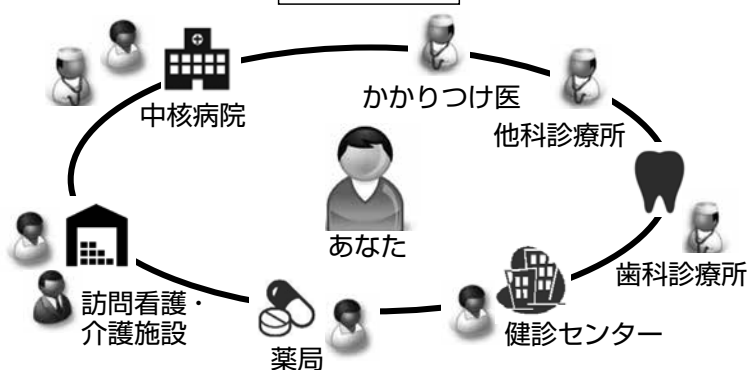
このシステムは、病院、医科診療所、歯科診療所、薬局、介護事業所などの施設が参加して、一つのネットワーク上で情報を共有するものです。国が定めるガイドライン

「スワンネット」 — 来年1月スタート —

に沿って、強固なセキュリティ対策を行っています。また、多くの住民が参加することにより、各施設で活用され、利便性が向上していくこととなります。

現在、病院や介護サービスの利用がなくても参加可能です。参加するには、西胆振管内の病院や診療所などにある参加申込書への記入が必要です。多くの皆さんの参加をお願いいたします。

イメージ図



問 西胆振クラウド型高機能EHR事業推進協議会事務局
☎ 0143-45-4393

スワンネットの4つのメリット

- ①別の医療機関等での治療や薬の状況を説明する手間が少なくなります。
- ②自分の医療情報・薬・体質に関する情報が共有されるため、緊急搬送されたときにも安心です。
- ③情報が共有されるため、他の施設での検査や薬の重複が少なくなります。
- ④万が一の災害の際にも、情報を残すことができ、治療や介護を継続しやすくなります。